

## Ⅱ 方法

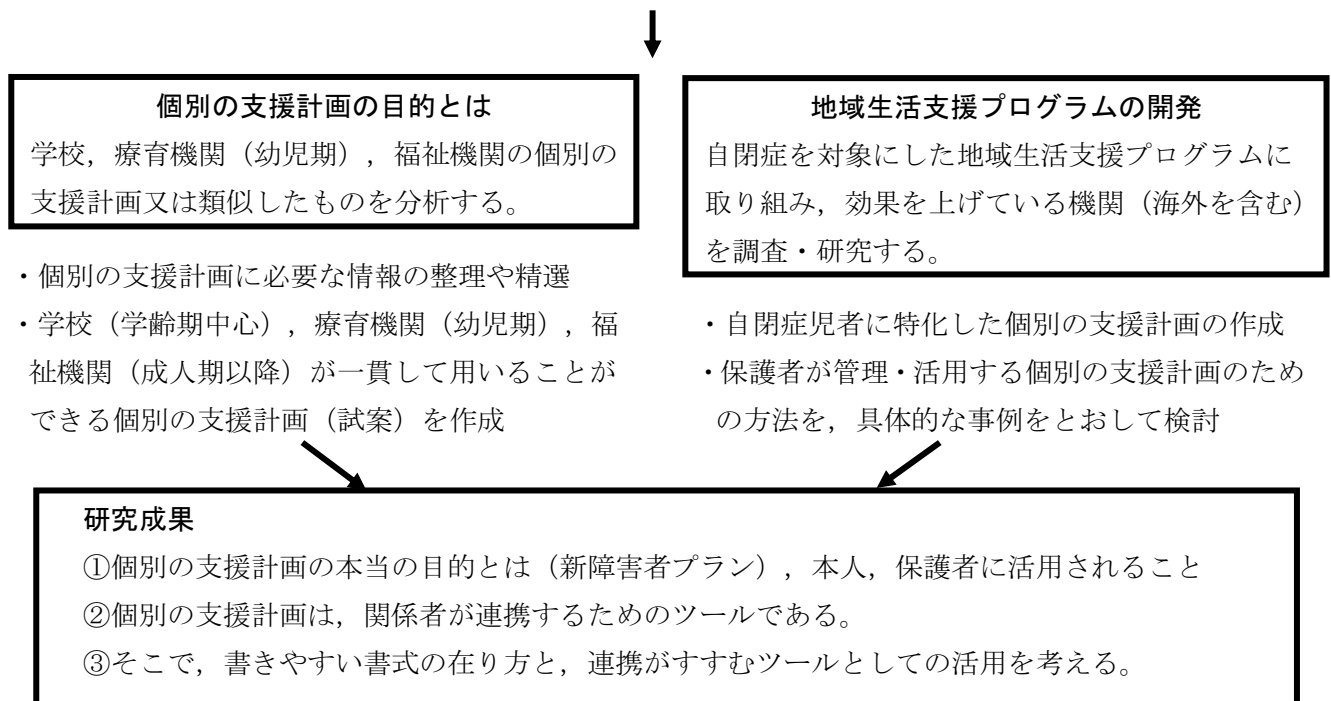
### 1. 研究計画から

本研究は、支援計画の開発という目的に向かって、一年目（平成16年度）は、大きく「自閉症を併せ有する幼児児童生徒の地域生活支援の在り方」と「個別の支援計画の在り方」に関する二つの作業を併用してすすめた。最終年度である二年目（平成17年度）は、研究成果として考案した支援計画の試行とともに、先述した本研究の目的である「支援計画を作成する過程（プロセス）を重視したプログラムの開発」についての考察を進めた。

以下のような研究計画を作り、平成16年度4月より、本研究に取り組んだ。

<平成16年度>

- ・学校機関とその他の機関の個別の支援計画の記載内容を分類し、比較検討を行った研究（平成15年3月）
- ・個別の支援計画を作成した後の活用方法を検討するための研究（平成15年5月）



<平成17年度>

